院長
伊藤 真理子
プロフィール

●（いとう・まりこ）1986年山形大学医学部卒業。山大病院、篠田病院を経て2005年6月に真理子レディースクリニックを開業。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。

真理子先生の

女性のミカタ

健康診断

ご存知のように、健康診断（健診）とは健康状態を評価するために行う様々な検査です。法律上、会社の規模にかかわらず事業主には労働者に健診を受けさせる義務があり、労働者には健診を受ける義務があります。

法律で義務付け

そういうことですので、1年に1度の健診をお忘れなく。仕事による職業病などを見逃さないよう特別な検査が含まれていたり、検査回数が複数に及んだりすることもあります。早めに疾患や不具合を見つけることが、予防や早期治療につながります。

市町村でも実施

各市町村も国民健康保険（国保）の方を対象に健診を実施しています。案内を見逃すことなく受診を心がけましょう。

山形市の場合、国保に加入していて、40歳から75歳の誕生日前日までの方は無料で表1の検査が受けられます。

（表1）

特定健診
（国民健康保険の方）

- ○問診
- ○診察
- ○身体計測
- ○腹囲測定
- ○血圧測定
- ○尿検査
- ○心電図検査
- ○眼底検査
- ○血液検査（貧血・脂質・血糖・肝機能）

子宮頸がん検診

特定の病気を検査するのが「検診」で、山形市では表2の各種のがん検診に助成が出ます。女性の場合は2年に1度の「子宮がん検診」「乳がん検診」が大切です。

特に子宮がん検診ですが、子宮頸がんはヒトパピローマウイルス（HPV）に感染することが原因です。山形市の子宮頸がん検診では、任意でHPV検査も同時に行うことができます。

子宮頸がん検査で異常がなくてもHPV検査で陽性なら罹患（りかん）の恐れがあるわけで、その場合は1年後の再検査をお勧めします。陰性ならまずは安心。それでも2年後には再検診を受けましょう。

人間ドッグ

全身の検診を組み合わせて様々な病気の早期発見を目指すのが「人間ドック」です。希望で様々なオプションはつけられますが、人間ドッグは健康保険の対象にはなりません。

（表2）

がん検診	40～64歳	65歳以上または40～64歳で市民税非課税世帯生活保護世帯
胃がん検診	3,400円	無料
大腸がん検診	1,300円	無料
肺がん検診	1,000円	無料
肺がん検診・痰検査	2,000円	無料
子宮頸がん検診（20歳～）	2,000円	無料
子宮頸がん・体がん検診（20歳～）	2,900円	無料
乳がん検診	40歳代 2,400円　50～64歳代 1,700円	無料
前立腺がん検診	50歳以上 800円	